



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学 び 舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和5年11月 2日 No.7
文責:校長 永 富 雅 樹

環境教育推進事業が実施されました

10月7日(土)の五ヶ瀬町立学校オープンスクールの日に、2年生と3年生はそれぞれ環境教育に関する授業を実施しました。本校は、今年度県内14校の小中高校が県から指定されている環境教育推進校となっており、2年生は、「流域治水に係る講話とグループディスカッション」を、3年生は「環境教育に関する裂き織体験」を行いました。

2年生は、これから GDP をまとめていくための、町の課題を見つける探求学習の一環ともなっていて、国土交通省、宮崎大学、株式会社たがやすの方々に講師として参加してもらいました。



3年生は、GDP の実践の一つとして町内で古着のリサイクルをされている日融工房の方においでいただき裂き織の体験をしました。それぞれ、環境に関する視点をもって今後の生活に生かして欲しいです。

また、1年生は、オープンスクールの日に、町内の病院や社会福祉協議会の協力を得て、医療・福祉体験を行いました。



文化発表会が開催されました

10月21日には、第8回文化発表会が開催されました。これまでのコロナ禍での開催と違い、久しぶりに制限のない文化発表会となり、多くの保護者や地域の方に参観していただきました。

英語暗唱・弁論、理科自由研究発表、国語科「詩・短歌・俳句」、体育「創作ダンス」の教科発表、伝統芸能披露(団七、棒術・長刀)、合唱発表(全校合唱・学年合唱)、3学年は劇(地獄と「僕」と羽虫と。)を披露しました。

それぞれの発表は、鑑賞している人のことを考えて、配慮しながら工夫して素晴らしいものでした。そして、発表を楽しみながら行い、見ている人たちを楽しい気持ちにさせてくれました。特に3年生の楽しい表情が印象的でした。短い準備時間で苦労もあったと思いますが、五ヶ瀬中の伝統になっていくと思います。

また、11月1日には、4年ぶりに町教育文化祭が行われました。工事の終わったばかりの五ヶ瀬中等教育学校の体育館に、町内の小学生と中学生が集まり、意見発表及び合唱や合奏など発表しました。この1か月は文化に関する行事で心も豊かになってくれたと思います。



携帯電話・スマホなどについてのアンケート結果

10月に県内の小中学生に携帯電話・スマホ等に関するアンケートが実施されました。本校の生徒のアンケートで気になる結果となりました。

携帯電話やスマホ、タブレット、ゲーム機、パソコンなどの1日の使用時間について、2時間以上と答えた生徒が**28%**、3時間以上の生徒も**8%**となり、昨年度より多くなっています。

家でスマホなどの使い方について何かルールがある生徒は、63%で昨年度より増加しています。ルールのあると答えた割合が低い学年は、使用時間も長くなっています。

本校では、メディアに関して平日1時間までや21時までの使用など生徒総会で自分たちが決めた G ルールがあります。再度階段にもはってある G ルールを確認してください。また、町の家庭教育五ヶ条にも、スマホやゲームなどの長時間使用について触れていますので、家庭でも確認してもらいたいと思います。

